

はまゆう

浜田高校同窓会紙

事務局 〒697-0024
島根県浜田市黒川町3749番地
TEL 0855-22-0042
FAX 0855-22-2457
発行：浜田高校同窓会
編集：浜田高校同窓会紙編集委員会
印刷：柏村印刷株式会社

◆新たな会長として

会長 土田 好明 (第19期)



同窓会の皆様 はじめまして
昨年8月、会長に就任しました第19期の土田です。よろしくお願ひします。

平成28年度、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が中国地区を中心に実施され、8月には、体操競技が浜田市(島根県立体育館・竹本正男アリーナ)で開催されました。全国から高校生アスリートたちが、たくさん集まる大会となり、若さあふれる素晴らしい演技を見せてくれました。

◆在京浜田高校同窓会

会長 久代 敏男 (第17期)



私はこのたび坂根前会長の後を受け在京浜田高校同窓会の会長に就任しました。

浜高卒業後、特捜検事になることをめざして上京したものの、ものの見事に途中で挫折してしまい大洋漁業(現マルハニチロ)に就職しました。入社後は主に人事労務畑を歩んできましたが、2000カイリ問題発生後は基

◆近畿浜田高校同窓会

会長 戸津川 明克 (第9期)

近畿在住のすべての卒業生を会員とする近畿浜高同窓会は、現在二千名前後の卒業生の名簿を有しています。総会は年一回、浜田高校の校長先生、浜高同窓会会長のお二人を来賓にお招きして開催しております。残念なこ

浜高新体育館は、平成25年に竣工しました。県下最大級の広さを誇ると同時に、体操専用練習場が併設されており、大会の練習場として、出場選手に活用され、竹本正男先輩を初め、日本を代表する選手を多く輩出した学校との名声をあげることができました。

さて、ここ数年、少子高齢化が進んでいる問題が大きく取り上げられていますが、島根県西部においては、より顕著に現われています。出生人口の減少により小・中学校の統廃合が数多く出ていますが、それに続いて、今後予定されています高校の再編問題が校舎の建て替えと併せて喫緊の課題となつています。今後の成り行きを関心を持って見ていただきたいと思います。

創立120年以上の歴史を支えてくださっている同窓会の皆様に、これからも、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

幹事業である遠洋漁業が衰退の一途を辿り苦勞の連続でした。

そのような中で、人と人との繋がり大切さや企業にとつて従業員こそが一番大事なことだということを痛感しました。人間は家族や仲間がいればこそ生活の張りがあり生きる喜びがあるものです。微力ではありますが在京浜田高校同窓会がそのような存在であり続けるよう努力したいと思ひます。

浜田高校は私も卒業生が等しく青春を謳歌した思い出深い母校です。母校の名が全国に轟くよう在校生のみならずのご努力を願っております。

とに一昨年より浜中、県女、市女の卒業生の出席がなくなり、最高齢は浜高3期の皆さんとなりました。

近畿浜高同窓会が発足して約40年ほどになるはずですが、初代の柿田会長以下三代の会長が物故され、度々の事務所の移転で記録が残されておられません。

この同窓会が他地区と異なる大きな特徴は



そのエリアに甲子園球場があることです。そのため、高校野球には深くかかわってきました。ご存知のように浜高は春4回、夏11回の出場、平成10年には強豪帝京高校を破つてベスト8まで勝ち進みました。浜高出場の度に会員の皆さんに寄付を呼びかけ、また大勢の会員が応援に駆けつけています。浜高が初出場を果たした昭和26年当時の野球部員佐々木弥太郎氏(3期)は同窓会の重鎮として健在です。しかし、ここしばらく、浜高の出場がないのは寂しい限りで、浜高の校歌を総会の会場で歌うだけでなく、甲子園球場で高らかに歌える日が待たれます。

故郷を離れ、近畿の地に活動の根を下ろし、年配の会員はそれぞれ各界で重きをなし、また、最近では若い皆さんの活躍も目覚ましいものがあります。その中のおひとり、浜田での演奏活動もあるソプラノ歌手大崎康枝さんには平成27年度の総会をはじめ、過去にも何度か出演していただきました。

総会と同時に開かれる懇親会が大きな行事となりますが、その他に近年は旅行も実施しています。「里帰りツアー」と銘打った浜田、石見銀山をめぐる旅、隠岐・出雲旅行、そして海外は釜山・慶州、香港・マカオ、バリ島などのツアーを楽しみました。出雲旅行では、出雲大社の瑞垣の中に入ることができたのは、朝のお勤めを垣間見ることができたのは二度と望めないかもしれない僥倖でした。現在憂慮されていることは、会を運営する

理事の高齢化、そして、若い層ではこのような同窓会への関心が薄れてきているのではないかということですが、約二千名の皆さんへ総会案内と会報を送付していますが、返信は二百通ほどといったところが現状です。今後の会の発展のためにも、若い力を必要としています。少しずつ世代交代も始まる兆しも見えてきました。他地区の同窓会の運営も参考にさせていただきながら、理事の若返り、そして若い層への働きかけを強めて、魅力的な会になるよう努力していく所存です。

◆九州・山口地区浜田高校同窓会

会長 吉田 利治 (第9期)

この度「平成28年熊本地震」により被災されました皆様によりお見舞い申し上げます。

九州・山口地区浜高同窓会は、平成14年3月に発起人30名により設立発起人会を開催。会長候補を探すのに苦労しましたが、平成14年5月に、第一回総会を開くことができました。会長に吉賀靖高氏(浜高3期・現顧問)が就任されました。また、矢野静枝さん(県女第47期)や事務局の大里葉子さん(第11期)等役員の皆さまの応援がありました。その後、二年に一回、総会を開催しております。毎回、浜田高校の校長先生と同窓会会長にご出席頂き、浜田市や浜高のお話を頂いております。

平成27年度の第八回同窓会は、初めて北九州市で開催しました。総会、講演、懇親会の三部構成で、出席者による手作りの出し物、趣味の手品や踊り、カラオケ等が披露され、会場内には書道、写真、手芸等も展示しております。東京や岡山県倉敷市、浜田市等他県よりの出席もあり、とても嬉しいです。

会員数は、平成24年の同窓会名簿では、九州407名、山口県336名の計743名で、総会には、毎回40名、65名が出席ですが、第二回の石見神楽公演の時は、家族・友人を入れて171名の出席がありました。同窓会では、出席者の家族や知り合いとか、一度も会ったことが無いのに直ぐ打ち解け交流がはじまります。

プロ野球では、当時、ダイエーホークスの和田毅(第50期)後援会を早稲田大学と浜高関係者、友人185名で後援会を結成しまし

た。また、当時、日ハム監督の梨田昌孝氏(第23期)を囲んでの懇親会なども開催しました。

平成24年4月には「熊本浜田高校同窓会」が、九州・山口地区の浜高同窓会に協力する意味で、立上げ会長の中村哲也氏(第1期)、前田照子さん(第3期)や松井美房医師(第7期)、事務局の尾原祐三氏(第24期)等のご尽力により発足しました。

尾原事務局長(熊本大学教授)から「昨年は、第三回熊本会を開催し、福岡から吉田会長、副会長等五名の参加があり、郷土の思い出や近況などの話題に花が咲き、楽しい時を過ごしました。熊本地震は、今年4月14日を前震、16日を本震とし、7月25日現在、1,924回を数え終息の見込みがありません。これまでに全国の浜高卒業生の皆様から温かい励まし、ご支援、お見舞いのお電話やメールを頂きました。ありがとうございます。震災直後の自宅はグチャグチャな上、職場の復旧も忙しく、熊本会の皆さまの安否も気になりながら、日々追われております。地震の終息宣言があれば、第四回熊本会を開催したいと思ひます。元気で、頑張るけん!熊本です。」とメッセージをいただいております。



平成28年全国高校総体へ向けて

体操部顧問 竹谷 聖 可

体操部は平成28年に地元浜田市での全国高校総体（体操競技）開催を目前にひかえ、かつて「体操浜田」と呼ばれた頃の活気を取り戻しつつあります。その大きな契機となったのが浜田高校体操練習場の竣工です。体操練習場は充実した施設を備え、浜高体操部の活動場所であることはもちろん、県内外の外部団体への開放も積極的に行われています。特に浜田市内の中学校や外部クラブへの開放により、浜田市や浜田市体操連盟、中学校と、浜高体操部との連携が

強まり、ジュニアからの一貫した指導体制が確立されました。一時は浜高体操部員1名という危機的状況もありましたが、現在では10名になりました。今年度の島根県高校総体では30年ぶりに男女そろって団体優勝を果たし、全国高校総体への切符を手に入れました。さらに、男子も女子も個人総合で1位2位を取るなど、上位を独占するカタチとなりました。少しずつ「体操浜田」復活の兆しが見え始めています。まもなく、全国高校総体が開幕します。地元の代表として誇りある演技をできるようにやるべきことひとつひとつを大切にしていきたいと考えています。



参加企業・団体

卸売・小売	株式会社ホンダカーズ石見	医療・福祉	社会医療法人仁寿会 加藤病院
福祉	社会福祉法人いわみ福祉会	製造	株式会社デルタC&S
金融・保険	日本海信用金庫	情報通信	石見ケーブルビジョン株式会社
製造	マルハマ食品株式会社	情報・出版	株式会社山陰中央新報社
製造	株式会社ケイ・エフ・ジー	行政	浜田市役所
製造	シマネ益田電子株式会社	IT関連	テラテクノロジ
薬剤	有限会社山縣屋	教育関係	島根県教育委員会
建設	株式会社原工務所		
建設	今井産業株式会社		



浜高生のための就職説明会

6月22日、3年生の総合学習（通称HIRAKU）の時間を使い、「浜高生のための就職説明会」を実施しました。この企画は、生徒たちに、地元企業への理解、関連する業界についての知見を深めさせることにより、大学等への進学への「その先」への展望・意欲を持たせ、今後本格化する進学のための学習への意欲をより一層高める目的で、平成25年度から実施しているもので、今年で4年目の企画となります。浜田・江津・益田地区の企業を中心に、浜田市役所や島根県教育委員会のご協力もいただき、大学生向けの就職説明会を3年生を対象に行っていただきました。生徒たちは、事前の調査で希望していた企業のブースを回り、各企業の説明に熱心に聞き入っていました。過去には、この説明会がきっかけとなって自分の進路を決めた卒業生もおり、生徒たちの進路意識を高める上で、意義のある企画と考えています。今後も、地元企業のご協力をいただき、より充実した企画を実施していきたいと考えています。

平成27年度 進路状況

種別	現役生(延べ数)	過年度生(延べ数)	合計(延べ数)
国立大学	45 (46)	9 (9)	54 (55)
公立大学	20 (23)	3 (3)	23 (26)
私立大学	72 (172)	9 (33)	81 (205)
公立短大	3 (5)	0	3 (5)
私立短大	14 (23)	0	14 (23)
看護	13 (33)	0	13 (33)
専門学校	24 (29)	0	24 (29)
大学校等	0	0	0
就職(公務員)	3	0	3
就職(一般)	2	0	2

ガンバツテます！

浜高OB・OG訪問記【4】

梨田 昌孝さん (第23期)

(東北楽天ゴールデンイーグルス監督)



©Rakuten Eagles

○プロフィール

昭和二八年生まれ
昭和四六年 浜田高校で春夏連続甲子園出場
昭和四七年 近鉄バファローズから二位指名を受け入団。以後、三年連続ベストナイン・ダイヤモンドグラブ賞を受賞するなど、主力捕手として活躍

昭和五四年 パシフィック・リーグ初優勝
平成一二年 大阪近鉄バファローズ監督就任
平成一五年 パシフィック・リーグ優勝
平成二〇年 北海道日本ハムファイターズ監督就任

平成二二年 パシフィック・リーグ優勝
平成二八年 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任

この間、NHK野球評論家、キャスターなど幅広く活躍しておられます。

○東北楽天ゴールデンイーグルスの監督に就任され、いよいよシーズンが始まりました。三度目の監督就任ですが、意気込みや抱負を教えてください。

三度も監督を経験できる人は、野球界でも希だと思えます。この機会にぜひ念願の日本一を目指していきたいと思えます。

○東北楽天ゴールデンイーグルスはどうなチームでしょうか？

若いチーム。オコエをはじめルーキーたちも多く、チームも成長してきていると感じています。

○仙台市が本拠地ですが、そちらの印象はどうですか。

緑がきれいで、水もきれいな街という印象です。住んでいる方々も素朴な人が多く、住みやすい処です。

○高校時代の思い出について

・浜高のイメージは…

文武両道の高校。最近甲子園に出場していないのが残念です。和田監督には甲子園出場を狙えるチームづくりを期待しています。

・甲子園での一番の思い出は何ですか？

夏の甲子園で対戦した池田高校の葛監督がとて印象に残っています。試合は残念ながら負けましたが、葛監督の威厳や眼光の鋭さが強烈に印象に残りました。亡くなられて大変残念です。

○プロ野球選手として

・近鉄バファローズ時代の西本監督はどんな方でしたか。印象に残っている言葉や行動がありますか。

妥協を許さない厳しい監督でした。手や足が出ることもありましたが、愛情を持った厳しさだったので、ついていくことが出来ました。西本監督に限らず、これまで出会ってきた多くの方々のおかげで、ここまで来ることができたと思っています。

・最近のプロ野球選手の印象はいかがでしょう。昔との違いなどありますか。

すべてが違うと思います。特に今は遠征時のホテルも個室で過ごすことになり、先輩後輩の繋がりが昔に比べ随分希薄になったと感じています。

○人生には色々な夢があると思いますが、夢を叶えるためには何が必要だと思われませんか？

たとえ小さな夢でも持ち続け、それに向かって日々努力することが最も大切だと思います。

○後輩の皆さんへ

最後に後輩の皆さんにメッセージをお願いします。

人生良いことばかり、また悪いことばかりではありません。目標に向かい、みんなで力を合わせて進むことが必要です。後輩の皆さんのご活躍を期待しています。野球部OBとしては、再び甲子園で母校の雄姿を見ることを楽しみにしています。お忙しい中、インタビューにお答えいただき、有難うございました。

大好評受付中

浜田市ふるさと寄附

～ふるさと・浜田市を応援してください～

昨年度の寄附が
20億9,000万円を突破!

お申込方法

○お電話でのお申込 Tel.0855-25-9220 ※「ふるさと寄附のパンフレットを希望」とお伝え下さい。

○インターネットでのお申込 以下のサイトよりお手続き下さい。

ふるさと寄附特設サイト <http://furusato-hamada.jp/>

ふるさとチョイス <http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/32202>

※インターネットでの申請時のみ、各種カード決済がご利用可能です。

いただいた寄附は、5つの政策メニューに活用

石見神楽の伝承や後継者の育成、高齢者福祉、地域医療の充実や青少年の健全育成、自然環境や文化資源の保全など寄附金の用途を選んで寄附することができます。皆さまからの寄附は、学校図書、神楽社中への支援など、大切に事業に活用しています。

伝統芸能の石見神楽▶

◆資料請求・その他お問い合わせ先◆

島根県浜田市役所 産業経済部
ふるさと寄附推進室

〒697-8501
島根県浜田市殿町1番地
Tel.0855-25-9220(直通)
FAX 0855-23-8890



浜田の夜神楽週末公演

【会場・期間】

・浜田会場 三宮神社
(浜田市相生町1571番地)

4/2～9/3までの土曜日
11/26～3/25の間の土曜日
(休演日7/30、8/6、8/20、12/31)

・旭会場 あさひ荘
(浜田市旭町木田954-3)

9/10～11/19の間の土曜日

【上演時間】

・浜田会場 19:30～20:30

・旭会場 20:30～21:30

【入場料】 500円

島根県立浜田高等学校

浜田高校ホームページをリニューアルしました!

コンテンツをわけ、見やすく、探しやすいになりました。中学生・保護者・卒業生ごとに必要な情報を集めたページも新設しましたので、探し回らなくても一括して情報が入手できます。保護者向けの配布物も掲載する予定ですので、ぜひご利用ください。

また、お知らせ・最新ニュースも分野別に見ることができます。同窓会のページも新設しましたので、同窓生の皆様、ぜひご利用ください。



在京11期 同期会1泊旅行会

時：平成27年10月29日(木)&30日(金)

所：奥湯河原温泉、仙境野天風呂「青巒荘」…「せいらん荘」と読みます。

本年も浜田、岡崎&春日井(愛知)、日立(茨城)から同期生が参加され、在京含め総勢26名、故郷の懐かしく、楽しいひと時を皆で過ごしました。(在京11期終身事務局幹事 木村勇夫)



在京浜高同窓会

時：平成27年11月28日(土) 所：アルカディア市ヶ谷

在京浜田高校同窓会総会後、懇親会のイベントにオペラやコンサートなどの舞台上で活躍中の吉田顕さん(浜高30期)らが登場し、オペラ歌曲などのレパートリーを披露しました。(30期 福間公明)

地区同窓会 同期会だより



5期「傘寿」記念同窓会

時：平成27年10月8日(木)

所：浜田ワシントンホテルプラザ

全国から85名が集い校歌、応援歌を斉唱、そのあと祝賀会を開き、米寿の会を約して散会しました。

(5期代表 高見庄平)



8期 亀のろ会

時：平成27年9月24日(木)~25日(金)

所：浅草 屋形船(濱田屋)

参加者34名(四国、浜田、関西、中部方面からも参加)「江戸情緒」あふれる懐かしさを感じさせる屋形船で、お互い元気で楽しいひと時を過ごした。

翌日は、各々自由行動で、浅草や東京スカイツリーなどを見学した。

(8期 野澤 浩)



37期 同期会

時：平成27年8月14日(金)

所：浜田ワシントンホテルプラザ

卒業して以来初の公式の同窓会でした。総勢130名、小川先生、倉本先生、松田先生にもご出席いただき、盛況な宴でした。これを期に各クラス、日本各地で小さな同窓会が続いています。(37期代表 中越里砂)



31期同窓会

時：平成27年8月15日(土)

所：浜田ステーションホテル

無事、同窓会総会の幹事役を終え、総勢88名で慰労とともに一層の絆を深めることが出来ました。柴田博先生、安田韶彦先生との久々の再会もあり、和やかな同窓会となりました。

(31期 福浜秀利)



浜高同窓会総会

時：平成27年8月15日(土)

所：浜田ワシントンホテルプラザ

31期が幹事を務め、233名のご参加をいただき、盛況に開催することが出来ました。

NHK国際放送局チーフ・アナウンサー(英語)花田恵吉君の、「島根から世界は近かった!」~田舎育ちの少年が世界を相手にする英語アナウンサーになったワケ~と題した記念講演では、浜高時代から抱いていた夢を実現させた花田君の努力と根性に感銘を受け、林朋之君のピアノ演奏による「See you off & See you again! ~浜田駅新駅舎によせて」~浜高校歌の大合唱に感動し、31期一同としても思い出深い同窓会総会となりました。ご参加頂きました皆様、本当にありがとうございます。32期の皆様、次回を宜しく申し上げます。

(31期同窓会事務局 福浜秀利)



地区同窓会連絡先

名称/会長

浜高同窓会(本部)/土田好明(19期)
在京浜高同窓会/久代敏男(17期)
近畿浜高同窓会/戸津川明克(9期)
浜高広島地区同窓会/山崎健三(14期)
九州・山口浜高同窓会/吉田利治(9期)
在松亀山会/若佐博之(9期)

連絡先

浜田市黒川町3749 浜田高校 同窓会事務局
千代田区紀尾井町3-29 NGA紀尾井町ビル201号室 田原大三郎法律事務所内 田原大三郎(17期)
京都市中京区橋本町487-7 吉澤利治(36期)
広島市安佐南区長楽寺一丁目61番6号 宮田浩二(29期)
北九州市戸畑区土取町14-11 大里葉子(11期)
松江市魚町10番地 山陰合同銀行 河上敬介(43期)

電話/E-mail

0855-22-0042 hamada-hs@edu.pref.shimane.jp
03-3237-9500 tsuchihashi@tabara-law.com
075-256-7608
090-1352-5990
093-882-7983 yosida14817@hb.tp1.jp
0852-55-1845

総会時期

8月
11月
2月
10月
2年に1回
10月

写真・記事募集のお願い

送付先 〒699-3223

島根県浜田市三隅町西河内1084-32

中川 保(24期)

携帯090-8640-3638

Email: cityboy@pub.herecall.jp

平成28年度に開催される地区同窓会、同期会の写真・記事がありましたら、来年5月までにファイルまたは郵送でお送りください。

記事の掲載に関しては、編集委員会に一任ください。